

浦戸湾の自然誌

第16号

Wildlife in Urado Estuary

No. 16

スズキ科 ヒラスズキ

Lateolabrax latus



2004年5月17日灘にて採集。全長約8cm。

背鰭に鋭いトゲを持つ典型的なスズキ目の魚です。本種の背鰭のトゲ（棘）は12本です。棘の後ろには軟条と呼ばれる鰭を支える柔らかくて細い骨がありますが、この数は本種では15本または16本（まれに14本）です。

スズキ目魚類の多くは臀鰭に2本ないし3本の棘があり、腹鰭は1棘5軟条です。スズキ目魚類は魚類の中で最も多くの種を含み、さまざまな体形の魚がいます。多くの種は沿岸に生息するため、私たちにとってなじみ深いグループです。